

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	成人保健係
■評価事業名称	がん対策基金活用事業			
■事業開始年度	平成17年度			
■評価事業コード	040200 - 076	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	03 市民の健康づくりの推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	がん対策基本法			
■関連計画の名称	第2次北上市健康づくりプラン			
■事業の目的と概要	がんの予防及び末期医療の対策のため。がん患者の生活の質を高める。(1)介護用品の購入又は借り入れに対する助成、相談窓口の設置、ボランティア派遣、市民講演会の開催(2)乳房補正具、頭髪補正具購入に対する助成(3)がん患者の会、がん家族の会等の市民活動に対する助成(4)がん検診初年度受診対象者に対する検診料助成			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	がん対策基金活用事業	北上市に住所を有するがん患者	<ul style="list-style-type: none"> ・介護用品購入及び借用補助 ・ボランティア派遣 ・相談窓口の設置 ・市民向け講演会開催 ・乳房補正具及び頭髪補正具購入費と医師の意見書への補助 ・市民活動への助成 ・緩和ケアハンドブックの作成 ・がん検診初年度対象者への検診無料化 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護用品購入または借用補助者1人 ・相談件数20件 ・ボランティア登録40人 派遣1件 ・ボランティア会及び研修会6回 ・乳房補正具購入補助者7人 ・頭髪補正具購入補助者21人 ・市民団体への助成2団体 ・がん検診初年度対象受診者895人 ・市民講演会 参加者231人・緩和ケアハンドブック500冊作成

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	1,913	2,085	1,608	1,689	
人件費	4,327	2,519	3,136	3,053	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	6,240	4,604	4,744	4,742	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	補正具購入時の補助を受けた人数	乳房8人 頭髪33人	乳房9人 頭髪32人	乳房11人 頭髪26人	乳房7人 頭髪21人	H22から乳房・頭髪補正具補助の目標人数を合わせた目標値 (21までは乳房補正具補助)
02	介護用品購入又は借入に対する助成を受けた人数	2人	1人	1人	1人	(21までは頭髪補正具補助)
03	各種がん検診の初年度受診者数の合計	688人	696人	707人	895人	各種がん検診初年度受診者無料化は平成22年度から実施
04	乳房及び頭髪補正具購入への補助費	1,102千円	1,124千円	869千円	746千円	乳房及び頭髪補正具購入への補助費
05	介護用品購入等への補助費	49千円	2,700円	18千円	14千円	介護用品の購入等への補助費
06	各種がん検診初年度検診料への補助費	1,958千円	1,993千円	1,506千円	3,618千円	平成22年度から実施。平成27年度から、乳がん検診は国のクーポン事業を中止しがん対策基金活用事業のみの活用

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>介護用品、乳房補正具等への補助は減少しているが各種がん検診初年度受診者数は増加</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>事業実施に当たり事業周知を充実させていく事が今後の課題と捉えている</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 50px; width: 100%;"></div>	<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>	